**自然の中で**

ワンちゃんにとって田舎での散歩は大冒険です。知らない場所を探検して新しいことを発見できると、ワンちゃんの精神的欲求が満たされます。ワンちゃんにとって、野原や嗅いだことのないにおい、他の動物など、田舎のすべてが興味の対象です。そのため、このような環境はワンちゃんに運動したり質の高い生活を送ったりさせるには理想的と言えます。

ワンちゃんにとって、散歩では初めて経験することがとても多いので、飼い主様がワンちゃんをコントロールするのが難しくなることが時々あります。自然に心を奪われたワンちゃんは、飼い主様が呼んでも来なくなったり、野生動物を追いかけたりすることがあります。このような場合、従順なワンちゃんでない限り、たくさんの被害が発生しかねません。

そんな時、ペットの行動に責任を持つ必要があるのは飼い主様です。リードを外す前に、呼んだら戻って来る、家畜を攻撃したり穀物を荒らしたりすることがない、という絶対の自信が必要です。自信がない場合は、自信が持てるようにペットを訓練しましょう。ワンちゃんをリードにつないでおくのは短期間であればよい解決策かもしれませんが、長期間つなぎっぱなしにすると、ワンちゃんは必要な自由をも欲しがらなくなります。

当社では、解決策として電子首輪を使用した訓練をおすすめしています。この首輪では低周波パルスによる安全な訓練ができます。首輪はワンちゃんの首に付けて、リモコンで操作します。リモコン操作の首輪を使って、呼んだら来ること、家畜や他の動物に近づかないことを一貫性のあるトレーニングを通じてワンちゃんに教えます。

飼い主様がワンちゃんの行動を監視しないでいると、農家の方ともめる可能性があります。農家の方が家畜や穀物、そして土地を守るのを最優先するのは当然です。飼い犬がそのいずれも脅かさないように細心の注意を払うのは、飼い主様の責任です。

飼い犬がそのいずれも脅かさないように細心の注意を払うのは、飼い主様の責任です。家畜を追いかけ回すことは深刻な問題であり、その地域の法律で罰せられる場合があります。

田舎でワンちゃんを散歩させる場合に考えなければならない重要な問題がもう1つあります。田舎では都会ほどワンちゃんの排せつ物の掃除が重要でないと思うかもしれませんが、これは非常に重要です。状況によっては、ワンちゃんの排せつ物は家畜への病気の感染源になる可能性があり、畜牛にとっては非常に有害です。ただし、これらはワンちゃんが排せつしたらその都度きれいに掃除すれば済むことです。

責任のある飼い主様とよく訓練されたワンちゃんは、田舎での散歩でとても有意義な経験ができます。野生の野原で散歩したり遊んだりすることは、運動しながらワンちゃんとの絆を深める素晴らしいチャンスです。楽しみながらワンちゃんが正しく行動するように訓練すれば、必ず良い経験になります。